

経営評価報告書[事業実績シート(各法人共通)] (B)-1

1. 事業概要

事業名	コンベンションの誘致・支援業務(実施事業会計)				
目的及び内容	コンベンションの県内への誘致及びコンベンション開催に対する支援 (事業費のうち、補助金のほぼ全額は、そのままコンベンション主催者に交付する補助金である。)				
目標 (値)	年間1,000件のコンベンション訪問誘致				
		R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
	目標値	1,000	1,000	1,000	1,000
	実績値	783	817	978	

2. コスト等の推移 (単位:円)

区分	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度(計画)
コスト	77,759,500	125,900,077	132,764,009	146,313,000
事業費	48,000,090	86,594,087	86,345,961	95,005,000
財源内訳				
補助金・負担金	46,653,800	81,691,600	82,070,812	83,000,000
うち県分	27,875,000	52,460,000	53,199,112	52,000,000
受託料等	982,454	1,897,063	1,583,169	2,060,000
うち県分				
(上記のうち指定管理料)				
県が造成補助した運用財産の取崩収入				
資産運用収入				
使用料・入場料等				
借入金				
その他(上記以外)	363,836	3,005,424	2,691,980	9,945,000
人件費	29,759,410	39,305,990	46,418,048	51,308,000
職員別内訳				
役員、評議員	2,572,302	2,609,896	2,774,741	2,714,000
正規職員、その他職員	27,187,108	36,696,094	43,643,307	48,594,000

3. 事業実績に対する評価等

指標に基づく評価	b	(評価の目安) a: 目標を達成するとともに非常に効果があった b: かなり効果があった c: 効果が十分でなく手法を見直す必要がある d: 効果が出ておらず、事業そのものを見直す必要がある
説明	2024年度に当財団が誘致・支援したコンベンション開催件数は111件で、参加者数は41,191人であった。その内国際会議の開催件数は22件で、参加者は3,252人であった。主催者への訪問件数1,000件と目指し活動したが978件であった。商談会では「第34回国際MICEエキスポ」に加え、今年度から「第85回応用物理学会秋季学術講演会」へ出展し、新たなパイプづくりを行い、コンベンションの情報収集活動を行った。「くにびきメッセファンクラブ交流会」では、大阪、福岡、首都圏に加え新たに名古屋でも開催して、連携強化と国際会議情報の収集を行った。	